

## 指定管理者制度導入施設の管理運営状況【対象年度:令和4年度】

※1～6:所管課記入、7:指定管理者記入、8～9:指定管理者及び所管課記入、10:指定管理者及び所管課記入(実施した場合)

|       |                  |
|-------|------------------|
| 所管部・課 | 県民文化部文化政策課       |
| 指定管理者 | 一般財団法人長野県文化振興事業団 |

### 1 施設名等

|     |           |        |                    |
|-----|-----------|--------|--------------------|
| 施設名 | 長野県伊那文化会館 | 住所     | 長野県伊那市西町5776       |
|     |           | 電話     | 0265-73-8822       |
|     |           | ホームページ | https://inabun.jp/ |

### 2 施設の概要

|      |   |       |           |
|------|---|-------|-----------|
| 設置年月 | 昭和63年12月  | 根拠条例等 | 長野県文化会館条例 |
| 設置目的 | 県民の文化の振興と福祉の増進を図るため設置する。  |       |           |
| 施設内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・大ホール(1,371席)・・・舞台設備、音響設備、照明設備、楽屋(5室)</li> <li>・小ホール(436席)・・・舞台設備、音響設備、照明設備、楽屋(2室)</li> <li>・美術展示ホール、プラネタリウム(80席)、レストラン、駐車場(普通車590台・身障者用6台、近隣施設と共用)</li> </ul> |       |           |
| 利用料金 | 大ホール(32,200～388,300円)、小ホール(8,500～102,400円)、楽屋(800～5,900円)、美術展示ホール(4,400～27,770円)プラネタリウム(120～400円)、その他「附属設備」「冷暖房」「持込電気器具電気料」など   |       |           |
| 開所日  | 毎週月曜日、祝日の翌日、年末年始(12月28日から1月3日まで)及び保守点検日を除いた日  |       |           |
| 開所時間 | 通常:9:00～17:00、最長:8:00～21:30(ただし、美術展示ホールは18:00まで)  |       |           |

### 3 現指定管理者前の管理運営状況

| 期 間         | 管 理 形 態 | 管理受託者又は指定管理者等    |
|-------------|---------|------------------|
| ～平成17年度     | 管理委託    | 財団法人長野県文化振興事業団   |
| 平成18年度～20年度 | 指定管理    | 財団法人長野県文化振興事業団   |
| 平成21年度～25年度 | 指定管理    | 一般財団法人長野県文化振興事業団 |
| 平成26年度～30年度 | 指定管理    | 一般財団法人長野県文化振興事業団 |

### 4 報告年度の指定管理者等

|       |                  |      |                          |
|-------|------------------|------|--------------------------|
| 指定管理者 | 一般財団法人長野県文化振興事業団 | 指定期間 | 平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間) |
| 選定方法  | 非公募              |      |                          |

### 5 指定管理料(決算ベース)

| 令和4年度(A)  | 令和3年度(B)  | 差(A)-(B)                                  | ※(A):当該年度、(B):前年度(以下同じ) |
|-----------|-----------|---|-------------------------|
| 200,231千円 | 221,362千円 | ▲21,131千円                                 |                         |
|           | 増減理由      | 空調更新工事による休館(R4.12～R5.5)に伴い、必要経費の減を見込んだため。 |                         |

### 6 指定管理者が行う業務

|  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設及び設備の維持管理に関する業務</li> <li>・文化会館の利用の許可及び利用料金に関する業務</li> <li>・芸術文化の振興に資する事業の企画及び実施に関する業務</li> <li>・上記業務に附帯する業務</li> </ul> |
|--|

### 7 利用実績等

#### (1) 利用実績【指標:稼働率】

(単位:%)

|          | 4月  | 5月    | 6月    | 7月   | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月   | 2月   | 3月   | 平均    |
|----------|---|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|-------|
| 令和4年度(A) | 42.3  | 40.4  | 59.6  | 62.9 | 48.5  | 71.6  | 73.9  | 69.7  | 68.8  | 0.0  | 0.0  | 12.5 | 45.9  |
| 令和3年度(B) | 32.7  | 28.9  | 26.9  | 68.0 | 40.0  | 27.1  | 68.3  | 68.0  | 48.9  | 22.8 | 47.8 | 37.0 | 43.0  |
| (A)/(B)  | 129.4   | 139.8 | 221.6 | 92.5 | 121.3 | 264.2 | 108.2 | 102.5 | 140.7 | 0.0  | 0.0  | 33.8 | 106.5 |
| 増減要因等    | 新型コロナウイルス感染症の利用減少から利用が回復し、空調改修工事に伴う休館(全館:令和4年12月19日～令和5年3月13日、令和5年3月20日～3月31日)の利用減少を上回った。 |       |       |      |       |       |       |       |       |      |      |      |       |

#### (2) 利用料金収入

(単位:千円、%)

|          | 4月  | 5月     | 6月    | 7月      | 8月    | 9月      | 10月   | 11月   | 12月   | 1月  | 2月  | 3月    | 計      |
|----------|---|--------|-------|---------|-------|---------|-------|-------|-------|-----|-----|-------|--------|
| 令和4年度(A) | 1,082   | 3,185  | 2,007 | 3,492   | 1,717 | 4,471   | 2,559 | 2,738 | 2,086 | 0   | 0   | ▲660  | 22,677 |
| 令和3年度(B) | 804   | ▲1,226 | 627   | 302     | 1,617 | 125     | 1,213 | 1,091 | 2,904 | 763 | 99  | 702   | 9,021  |
| (A)/(B)  | 134.6   | ▲259.8 | 320.1 | 1,156.3 | 106.2 | 3,576.8 | 211.0 | 251.0 | 71.8  | 0.0 | 0.0 | ▲94.0 | 251.4  |
| 増減要因等    | 新型コロナウイルス感染症の利用減少から利用が回復し、空調改修工事に伴う休館(全館:令和4年12月19日～令和5年3月13日、令和5年3月20日～3月31日)の利用減少を上回った。 |        |       |         |       |         |       |       |       |     |     |       |        |

(様式2)

(3) 利用料金見直しの状況(前年度と比べて)

| 見直しの有無 | 見直した場合はその内容 |
|--------|-------------|
| なし     |             |

(4) 開所日・時間の見直し等の状況(前年度と比べて)

| 開所日数           | 開所時間                 | 見直しの有無 | 見直した場合はその内容 |
|----------------|----------------------|--------|-------------|
| 令和4年度(A): 300日 | 令和4年度(A): 9:00~21:30 | 無      |             |
| 令和3年度(B): 297日 | 令和3年度(B): 9:00~21:30 |        |             |

(5) サービス向上のため実施した内容

申込期限を過ぎても可能な限り期間外申請を受けるなど、利用者の要望に応えた。  
また、閑散期(4月)の割引、申込期限(40日前)を過ぎてからの時間貸し制度を行うなどして利用促進を図った。  
新型コロナウイルス感染症の影響により、貸館の利用取消の場合、全額還付を行った。

(6) その他実施した取組内容

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策(検温器の設置、消毒液の設置、イベント後の客席等の消毒の実施等)  
建物周囲・ロビー・洗面室等の清潔さを確保するほか、植栽の管理を行った。

(7) 利用者の主な声及びその対応状況

運営協議会や利用者懇談会を開催し、リハーサル室の設置、Wi-Fi環境の改善といった施設整備、貸館受付期間短縮などの貸館利用、コロナ禍で中止となった事業の復活などの自主事業のほか、広報・宣伝のあり方、会館運営に係る中高校生のボランティア活用など多方面について多くの意見をいただき、今後の運営に役立てることができた。  
施設要望については、リハーサル室の貸館受付期間短縮については引き続き要望があることを県へ伝え、その他は、できることから対応していく。  
自主事業については、コロナ禍でやむを得ず中止となったものを含め、地域の多様で幅広いニーズに対応した事業をより効果的に展開できるよう、十分検討しながら企画・実施してまいりたい。  
広報・宣伝については、人口減少・少子高齢化・趣味・嗜好の多様化等を背景に、より集客できるよう、効果的な広報・宣伝について検討・実施していく。  
当館の利用者の多くが、地域の芸術文化団体や学校であることから、当館が地域の文化芸術の振興に貢献できるよう、それらと連携協力を強化しながら、引き続き地域全体で文化力向上に努めていく。

8 管理運営状況(実施状況及びそれに対する評価を記入)

※項目は施設の状況に応じ加除修正してください。

| 項目            | 指定管理者   | 所管課   | 評価 |
|---------------|---|---|----|
|               |   |   |    |
| 施設の目的に沿った管理運営 | 「県民の文化振興と福祉の増進」を使命として、「提案書」「計画書」に掲げた目標達成に努めた。<br>管理運営者として要求される「サービスの向上」と「経費の縮減」に沿って、管理運営を行ってきた結果、主要業務である「施設管理」「貸館事業」「自主事業」において、概ね計画どおり業務を遂行できた。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、貸館や予定していた自主事業の一部がキャンセルや延期・中止となった。<br>管理運営については、安全な施設管理を行うとともに、電力使用量の節減を図るなど環境に配慮した運営に努めた。<br>財政的にも効率的な運用に努めた結果、計画どおりの収支となり純益も出すことができた。<br>貸館事業においては、利用者の平等利用に努め、利用者の立場に立った貸館サービスを行った。<br>このように、幅広いニーズに対応した事業を展開し地域文化の振興に貢献することができた。 | 基本協定書、仕様書及び年度計画書に基づいた管理運営が実施されたと認められる。  | B  |
| 平等な利用の確保      | ・会館を利用しようとする人・団体に対しては、制限をしていない。<br>・主に南信地域の幅広い地域の人々へ、またグループ・個人を問わず学び、参加し、創造し、発信しようとする幅広い県民へ、平等公平な利用の確保に努めた。   | 平等な利用が確保できたと認められる。  | B  |
| 利用者サービス向上の取組  | ・ホームページ、SNS、メディア(プレスリリース)、「イベントガイド」等で県民への情報提供を図った。<br>・イベントアンケートや運営協議会、利用者懇談会等を通じて利用者意見を取り入れた。<br>・25歳以下のチケット料半額割引制度を導入し、若者が良質の文化芸術の鑑賞を得やすくした。  | ・HPの更新や、新たな割引制度の導入等により、利用者サービスの一層の向上を図っている。<br>・アンケートや利用者懇談会等を通して利用者のニーズの把握に努め、利用者の意見に対して柔軟に対応している。 | A  |

| 項目      | 指定管理者  | 所管課  | 評価 |
|---------|--|--|----|
| 自主事業    | <p>地域文化の振興に貢献するため、34事業を計画したが、新型コロナウイルス感染症の影響や改修工事で、5事業が中止や延期となり、合計29事業を実施した。幅広いニーズに対応した事業を展開し、地域文化の振興に貢献することができた。</p> <p>主な自主事業の状況は以下のとおり。</p> <p>①信州アルプスシニア合唱祭ゴールデンウェーブin伊那(4月13日～14日)<br/>全国からシニア世代の合唱団を公募し、2日間で15団体が参加し合唱祭を行った。昨年に続き2回目の開催となったが、コロナ禍でもシニアの方々が元気に演奏される姿に大変感動を呼んだ。日本合唱連盟の岸信介先生、古橋富士雄先生による参加合唱団への楽しく温かな講評コメントも参考になったと好評を得た。</p> <p>②オーケストラと奏でようーバラの香にのせて(6月26日)<br/>伊那市を拠点に活動している伊那フィルハーモニー交響楽団をはじめ、子ども達のオーケストラ、エル・システムジャパン駒ヶ根子どもオーケストラと、地元出身のピアニスト小沢さちさんをゲストに迎え、地域の5団体の少年少女合唱団約100名がコラボレーションして演奏会を行った。世代やジャンルを超えて音楽を通じた相互交流の場となった。</p> <p>③アルプス・ユースコーラスフェスティバル(9月4日)※中止<br/>上伊那地域の中学校及び高等学校の合唱部生徒が共に集い、聴き合い歌い合う合唱祭</p> <p>④平澤真希ネイチャーピアノ～森との調和～(10月9日)<br/>伊那市出身のピアニスト平澤真希さんによる、自然の中にピアノを持ち込み、自然と人の調和をテーマにした「ネイチャーピアノ」コンサートを伊那西小学校にある「森のステージ」で開催した。緑に囲まれた空間で、癒しと自然が織りなすハーモニーとピアノによるその日その瞬間だけの共演を楽しんでいただいた。</p> <p>⑤ハンガリー国立歌劇場オペラ「魔笛」(11月12日)<br/>伝統と実力のある世界有数の歌劇場によるオペラ公演を開催した。年齢を問わず楽しめるファンタジー作品として数あるオペラの中でも絶大な人気を誇る「魔笛」は女王の超絶技巧アリアや二重唱「パ・パ・パ」など聴きどころが満載なため、来場者の満足度も非常に高く好評を得ることができた。モーツァルト音楽の魅力が全編に溢れる公演となった。</p> <p>⑥和の響きフェスティバルコンサート(12月4日)<br/>地元の和楽器演奏家による箏や三味線、尺八など、和の音色の魅力に親んでもらおうと和楽器のコンサートを開催した。プロの演奏をはじめ、上伊那地域で和楽器の演奏を学ぶ子どもたち100名が参加し、日頃の稽古の成果を披露した。</p> <p>⑦アウトリーチコンサート ～ぼかぼかコンサート～(2月7日)<br/>障害を持つためにコンサートに足を運ぶことが難しい子供達を対象に、気軽に音楽を鑑賞できるコンサートを開催し、誰もが音楽を楽しむことができる機会を提供した。市内小中学校の特別支援学級の子どもたちを招いて各回30分程度のコンサートをニシザワいなっせホールにてコンサートを開催、その模様を伊那養護学校へライブ配信し高等部及びライブ配信を視聴できない生徒は、後日コンサートの収録映像を鑑賞してもらった。</p> <p>⑧美術展示ホール<br/>「トライアルギャラリー2022(若手作家の公募個展)」(7月29日～8月7日)、長野県立美術館との共同主催で行った「2022長野県立美術館移動展 in 伊那文」(11月19日～12月18日)を開催した。トライアルギャラリーでは、若手作家の感性溢れる作品を多くの方に鑑賞していただいた。県立美術館移動展では、南信地域で県立美術館の収蔵作品を観る機会を提供することができ、地域の方々にも大変好評であった。</p> <p>⑨プラネタリウム<br/>オーロラ上映&amp;トークライブ(11月26日)<br/>平成25、27年に大好評だったオーロラ上映会を開催した。「奇跡の地球」の伝道師中垣哲也氏を7年振りに迎えトークライブを行った。日本では見ることの出来ないオーロラを、プラネタリウムで実感してもらった。玄関ホールやホワイエに写真を展示し、オーロラの魅力やメッセージを感じていただけた。 コラボ・プラネタリウム(5月22日・12月17・18日)<br/>地元にはゆかりのある人たちとの音楽や演劇などのコラボレーションイベントを実施。5月には地元の東部中学校演劇部の生徒がプラネタリウムで演劇を行い、12月には上伊那出身で地元でも活躍されているシンガーソングライターの2人を迎え、コンサートを開催した。癒しの歌声と、ギターの色音が、ドームの星空に響き渡った。</p> | <p>新型コロナウイルス感染症の影響により中止・延期となった事業もあったが、感染症対策を徹底した上で、事業の実施が図られた。また、音楽以外にも美術やプラネタリウム(天文)など施設の特色を活かした事業が広く展開されている。</p> | A  |
| 職員・管理体制 | <p>職員17人。<br/>協定書(事業計画書)に基づき館長、副館長、総務課・事業課・舞台課を配置。<br/>課長等以上で構成する検討会議を設置し、管理運営等事項について検討・決定した。<br/>検討結果については、調整会議、各課会等で全職員に周知徹底した。</p>  | <p>仕様書及び年度計画書に基づく適正な職員配置が行われている。</p>   | B  |
| 収支状況    | <p>一般会計は、収入225,424千円に対し支出217,630千円であり、収支差額7,794千円の黒字となった。</p>  | <p>効率的に館運営が行われていると認められる。</p>   | A  |

|      |   |   |   |
|------|---|---|---|
| 総合評価 | <p>コロナ禍により一部催し物の中止・延期が生じたが、感染対策を徹底することにより休館等の措置はとらず、事業を実施した。</p> <p>自主事業では、地域連携・地域参加型といった当館の特徴を活かした事業を行った。特に、今年度は、従来のアウトリーチ事業を見直し、地域の自然を活かした野外(小学校の森)でのコンサートや館外で特別支援学級の児童をまじえ行ったコンサートを養護学校にもライブ配信するといった付加価値の高い事業を実施し、地域の文化芸術の振興に資することができた。</p> <p>管理運営面においては、多くの声に耳を傾け、県民サービスの提供を行い、財政面においても効率的な運用に努めた結果、純益を出すことができた。</p> <p>空調設備工事(R4.12.19からR5.5.31)も予定どおり進められ、空調環境が整った。</p> <p>このように、全職員が一丸となって事業運営に取り組んだ結果、求められる成果を十分果たすことができた」と評価している。</p> | <p>新型コロナウイルスの影響も受ける中であつたが、館の特長を生かし、地域と連携した事業の実施が認められた。概ね仕様書等の内容通りの成果があり、適正な管理運営が行われている。</p> | B |
|------|---|---|---|

<評価区分> A:仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。  
 B:おおむね仕様書等の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われている。  
 C:仕様書等の内容を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要である。  
 D:仕様書等の内容に対し、重大な不適切な事項が認められ改善を要する。

9 施設管理運営の課題

| 項目         | 指定管理者  | 所管課   |
|------------|--|---|
| 施設の管理運営の課題 | <p>貸館・自主事業の集客について、人口減少、少子高齢化、趣味嗜好の多様化、経済環境の変動に加え新型コロナウイルス感染症の影響や会館の長期にわたる改修工事に伴う施設利用の停止により利用者離れが懸念されるなど、今後、厳しい状況が見込まれる。</p> <p>そのような中で、文化芸術の振興については、当館が、南信地域の文化芸術振興の拠点としての使命を果たすためには、当館を取り巻く情勢を十分に見極め、魅力あふれる事業を展開していくことが必要である。</p> <p>そのためには、施設設備の課題として、リハーサル室がないことや楽屋の数も不十分であること、また駐車場スペースの恒常的な不足によりお客様に不便を強いていることがあげられる。さらには老朽化した大・小ホールの照明・音響設備の改修、美術展示ホール等の照明のLED化等が必要となっている。</p> <p>すでにリニューアルし音響・鑑賞環境が大きく向上した大・小ホールや当館の強みである美術展示ホール、投影機・座席を更新したプラネタリウムについては、さらに施設設備の特徴を活かした効果的な活用を積極的に図っていく必要がある。</p> <p>また、利用者へのサービスをさらに向上させ、より効果的で質の高い事業を提供していくためには、職員の専門性・経験・技術の継承が必要である。引き続きプロパー職員(特に舞台技術者)を確保するほか、研修等をさらに充実させていく必要がある。</p> <p>さらに、利用者や顧客を少しでも多く確保するためには、地域のニーズを正しく把握したうえで、当館の価値や事業を県民に認知・理解していただき、来館の動機付けにつながる的確で効果的な広報・宣伝が必要である。特に、ソーシャルメディアが進展しているなか、SNS等を活用した広報・宣伝を検討・実施していく必要がある。</p> <p>併せて、将来のDX化を見据え、利用者・顧客へのサービス向上のみならず当館の業務の効率化のためにも、その対応が求められている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策については、新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日から感染症法上5類に位置づけられ、それに応じた感染対策を実施している。しかし、第9波も懸念されており、引き続き、会館利用の安心・安全確保のため、感染状況に応じた適切な感染防止対策を行っていく必要がある。</p> | <p>・施設や設備のの課題に対しては、県全体のファシリティマネジメントの中で、計画的な修繕、改修を行っていく。</p> <p>・利用者サービスの更なる向上のための取組をお願いしたい。</p> <p>・社会経済情勢や人口動態を踏まえ、リニューアルした設備を活かすなど、引き続き特色ある事業を展開し、利用者の確保に努めていただきたい。</p> |

10 第三者評価で指摘された事項の管理運営等への反映状況(第三者評価実施年度の翌年度以降に記載)

【実施年月日:令和2年11月10日】

| 第三者評価における指摘・意見等  | 管理運営等への反映状況   |  |
|--|---|--|
|  | 指定管理者   | 所管課  |
| 地域に密着した施設の特色を活かした取組を、地域と協力して進めるとよいのではないかと。   | 美術展示ホールを活用した地域の小学生の書道展のほか地域の中学生がプラネタリウムとコラボレートする演劇や隣接する公園での天体観望会を行っている。 | 館の特色である美術展示ホールとプラネタリウムを活かして、地域の小中学生と協力した事業が行われている。 |
| 施設利用料金の減免制度について積極的な広報を行い、利用者の増加を図る取組をお願いしたい。   | 施設利用料金の減免制度については、ホームページで紹介しているほか、外部からの問い合わせや初めての利用時には、丁寧に案内している。        | 減免や割引制度について幅広く周知いただき、引き続き利用促進につながる取組をお願いしたい。       |
| 託児サービスの一層の充実や、親子で来館できるサービスの充実をお願いしたい。また、地域(中学校、高校等)の行事を含めながら、身近で親しめるようなものを行うことは、利用者のサービスの向上につながると思う。 | リニューアルしたプラネタリウムでは新しく親子席を設けた。地域の学校行事(入卒式、文化祭等)やクラブ活動にも多く利用していただいている。     | 引き続き多くの地域住民に気軽に足を運んでいただけるよう、広報等に取り組んでいただきたい。       |

(様式2)

|   |   |  |
|---|---|--|
| <p>今後スマートフォン、パソコンを使って情報収集を図る傾向は一層強まると思われることから、利用者目線に立ったホームページの充実に努めてほしい。また、フェイスブックやツイッターなど、SNSでの情報発信を進め、若年層への情報提供をより積極的に行ってほしい。</p> | <p>ホームページについては、令和3年4月にリニューアルし、利用者にとって、よりわかりやすくなるよう改善した。フェイスブックやツイッターによる情報発信についても令和3年度から実施しており、若年層を含む広い年代層へ情報提供を行っている。</p>   | <p>ホームページのリニューアルなど、利用者目線の情報発信に努めている。SNS等を利用した、効果的な情報発信を引き続きお願いしたい。</p> |
| <p>地元の中・高校生の利用も多いことから、地元の中・高校生や出身者が鑑賞者、あるいは出演者となり、次世代の文化の担い手となるような自主事業は、当施設の特徴を活かした企画となると思われる。</p>                                  | <p>地域の小学校の合唱団等や当館のジュニアオーケストラ(小学生から高校生までを対象に育成している弦楽アンサンブル)などが参加して行う合同演奏会を実施した。また、上伊那地域の中学校及び高等学校の合唱部生徒が共に集い、聴き合い歌い合う合唱祭を企画する(コロナ禍で中止)など、次世代が文化の担い手となるような自主事業に努めている。</p> | <p>地元の中・高校生が参加できるような、会館の特色を活かした自主事業を引き続き実施いただきたい。</p>                  |
| <p>職員体制について、事業課長などの欠員がみられるが、組織運営上支障のない配置に配慮してほしい。</p>   | <p>適正な職員配置については、従前より事務局に要望しているところである。欠員に対しては、職員同士が協力するなど、組織全体で対応するようにしている。</p>  | <p>利用者サービスとの均衡を図りながら、弾力的な勤務体制による運用をお願いしたい。</p>                         |